

【Leica ウェビナー&ワークショップ】 超解像顕微鏡 STED で研究を深めよう！

超解像顕微鏡 STED は平面分解能 50nm 以下を実現し、従来の光学顕微鏡では見えない細部まで観察することができます。昨今世界では、STED による新たな研究結果が発表され、生命科学の新たな発見に欠かせない顕微鏡となっています。

このたび、大阪大学大学院生命機能研究科様にご協力いただき、同施設に STED 技術搭載の共焦点顕微鏡を期間限定（2024 年 1 月～3 月）で設置させていただくこととなりました。これを機に、STED のポテンシャルをより多くの方にお届けしたく、ウェビナーとワークショップを開催いたします。

2024 年の研究は、STED を学ぶことから始めませんか？いずれか一方のご参加でも可能ですので、お気軽にご登録ください。

ウェビナー

超解像顕微鏡 STED で新たな発見を！

STED の原理とその効果について実例をふまえながら、初めての方でもわかりやすくご案内いたします。

■日時■ 2024 年 1 月 15 日（月）15:30~16:30

■講師■ 長利 卓（ライカマイクロシステムズ株式会社）

申込



<https://bit.ly/3Rm56Gy>

ワークショップ

超解像顕微鏡 STED を体験しよう！

弊社が用意したサンプルを使ってデモンストレーションし、STED で撮影した画像の違いを体験していただけます。

■日時■ 2024 年 1 月 18 日（木）10:00~12:00 / 15:00~17:00

■会場■ 大阪大学大学院生命機能研究科 生命システム棟 8 階
E803 共焦点顕微鏡室 ※定員は各回 10 名、内容は同じ。

申込



<https://bit.ly/48i7F3h>

個別体験会も受け付けています。くわしくは申込ページをご確認ください。

【本セミナーに関するお問い合わせ先】

ライカマイクロシステムズ株式会社 マーケティング部 LMC@leica-microsystems.co.jp